

指標 No	名称	現状	目安・目標等	民生	産業	公共	再エ	PJ1	PJ2	PJ3	PJ4	PJ5	適応・ みどり
21	川崎臨海部の設備投資促進 制度に係る相談数	10件 (2021年度)	10件以上 (2025年度)		●				●				
22	低CO ₂ 川崎ブランド認定件 数	全105件 (2020年度)	全140件以上 (2025年度)		●				●				
23	グリーンイノベーションク ラスターのプロジェクトの 年間件数	6件 (2020年度)	10件以上 (2025年度)		●				●				
24	ESG投融資の活用意欲が 高い企業	-	25%以上 (2025年度)		●				●				
25	S D G s 経営に関するセミ ナー等の参加者数	-	100名以上 (2025年度)		●				●				
26	住宅用及び中小規模事業者 等への再エネ等導入支援に よる再エネ設備導入量	累計 25,162kW (2020年度)	累計28,057kW以上 (2025年度)	●			●			●			
27	再生可能エネルギーグルー プ購入に切り替えた市民・ 事業者数	累計193件 (2020年度)	累計700件以上 (2025年度)	●			●						
28	スマートシティに関する リーディングプロジェクト 実施累計件数	38件 (2020年度)	63件以上 (2025年度)	●	●		●						
29	市域の次世代自動車普及率 (トラック等含む)	14.5% (2019年度)	22% (2025年度)								●		
30	エコドライブ講習会修了者 数	89人 (2020年度)	89人以上 (2025年度)	●									
31	公用乗用車の電動化率	36.1% (2020年度)	45.0%以上 (2025年度)			●					●		
32	ディーゼル車運行規制に基 づく車両検査等の実施	305台 (2020年度)	305台以上 (2025年度)		●								
33	市内幹線道路における混雑 時(朝夕ピーク時)の平均 走行速度	15.9km/h (2020年度)	17.8km/h以上 (2025年度)								●		
34	コミュニティ交通の利用者 総数	10.9万人 (2019年度)	12.5万人以上 (2025年度)								●		
35	市内全路線バスの乗車人員 数(1日平均)	32.9万人 (市バス:2016~2020年の 平均、民間バス:2014~ 2018年の平均)	34.0万人以上 (市バス:2021~2025年 の平均、民間バス:2019 ~2023年の平均)								●		
36	市役所の温室効果ガス排出 量の削減割合(2013年度 比)	▲9.6% (2020年度)	▲18.5%以上 (2025年度)			●	●	●				●	
37	市役所の電力消費量	315GWh (2020年度)	300GWh (2025年度)			●	●	●				●	
38	公共施設への再生可能エネ ルギー電力導入量	-	20.6GWh (2025年度)			●	●	●				●	
39	公共建築物へのLED導入施 設数	11施設 (2020年度)	150施設以上 (2025年度)			●							
40	50%以上の省エネを実現 した公共埠頭の割合	34.6% (2021年度)	50.0% (2025年度)			●							

指標 No	名称	現状	目安・目標等	民生	産業	公共	再エネ	PJ1	PJ2	PJ3	PJ4	PJ5	適応・ みどり
41	下水道事業における温室効果ガス排出量の削減割合（2013年度比）	▲21.6% (2020年度)	▲27.7%以上 (2025年度)			●							
42	ごみの分別や資源のリサイクルなど、ごみを減らす取組を行っている市民の割合	82.2% (2019年)	90%以上 (2025年)			●				●			
43	1人1日あたりのごみの排出量	901g (2020年度)	873g以下 (2025年度)			●				●			
44	ごみ焼却量（1年間）	35.8万t (2020年度)	33.0万t以下 (2025年度)			●				●			
45	市内の産業廃棄物の排出量	255.6万t (2019年度)	250.0万t (2025年度)		●	●							
46	食品ロス削減協力店	食べきり協力店 262店 (2020年度)	700店以上 (2025年度)			●				●			
47	プラスチック製容器包装の分別率	37.8% (2020年度)	45.0%以上 (2025年度)			●				●			
48	時間雨量50mm対応の河川改修率	81.1% (2020年度)	91%以上 (2025年度)										●
49	浸水対策実施率（三沢川、土橋、京町・渡田、川崎駅東口周辺、大島、観音川地区）	24.3% (2020年度)	40.8%以上 (2025年度)										●
50	排水樋管周辺地域の浸水対策累計実施数* （令和元年東日本台風当日の床上浸水面積に対する解消率（想定））	5対策（64.4%） (2020年度)	7対策（65.2%） (2025年度)										●
51	気候変動適応に係る情報発信件数	46回 (2020年度)	60回 (2025年度)										●
52	市民150万本植樹運動による累計植樹本数	110万本 (2020年度)	150万本以上 (2024年度)										●
53	緑地保全面積	251ha (2020年度)	300ha以上 (2025年度)										●
54	生産緑地地区の新規指定面積	26,980m ² (2020年度)	12,000m ² 以上 (2025年度)										●

指標No.50

*令和元年東日本台風により水害が発生した排水樋管周辺地域（山王、宮内、諏訪、二子、宇奈根地域）における浸水対策について、短期対策、当面の対策、中期対策（計11対策）の内、令和7（2025）年度末までの目標を定め、取組の推進をめざします。
なお、中期対策（4対策）が供用された場合（令和9年（2027）度予定）、床上浸水面積は75.4%解消する見込みです。

(参考) 脱炭素化の社会状況を把握していくための項目

指標 No	名称	現状	目安・目標等	目標に関連するもの				5大プロジェクト外に関連するもの					適応・ みどり
				民生	産業	公共	再エ	PJ1	PJ2	PJ3	PJ4	PJ5	
1	製造品出荷額当たりの産業部門のCO ₂ 排出量	0.33千t-CO ₂ /億円 (2018年度暫定値)	0.31千t-CO ₂ /億円 (2023年度)		●				●				
2	産業部門の電化率（エネルギー消費量に占める電力の割合）	産業部門 14.4% (2019年度暫定値)	産業部門 15.3% (2023年度)		●				●				
3	エネルギー転換部門の電化率（エネルギー消費量に占める電力の割合）	エネルギー転部門 24.7% (2019年度暫定値)	エネルギー転部門 25.5% (2023年度)		●				●				
4	世帯当たりの民生家庭部門CO ₂ 排出量	2.4t-CO ₂ /世帯 (2019年度暫定値)	2.0t-CO ₂ /世帯 (2023年度)	●						●			
5	民生家庭部門のエネルギー消費量	家庭部門 21,299TJ (2019年度暫定値)	家庭部門 20,734TJ (2023年度)	●						●			
6	民生業務部門のエネルギー消費量	業務部門 27,977TJ (2019年度暫定値)	業務部門 27,466TJ (2023年度)	●						●			
7	民生家庭部門の電化率（エネルギー消費量に占める電力の割合）	家庭部門 40.9% (2019年度暫定値)	家庭部門 44.2% (2023年度)	●						●			
8	民生業務部門の電化率（エネルギー消費量に占める電力の割合）	業務部門 66.1% (2019年度暫定値)	業務部門 66.5% (2023年度)	●						●			
9	電力の温室効果ガス排出係数（全国平均）	0.47t-CO ₂ /kWh (2019年度)	0.25t-CO ₂ /kWh (2030年度)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	



脱炭素社会の実現に向けて、一人ひとりができること

脱炭素社会の構築に向けては、市民一人ひとりのアクションが必要不可欠ですが、2030年までにどんな取り組みを行えばよいのかを理解することは簡単ではありません。

そこで、基本計画に掲げた民生系のCO₂削減目標を、1世帯当たりの削減目安として示し、さらに、どんな取組が、具体的にどの程度CO₂削減されるのかを一覧にまとめました。

1 世帯当たりの削減量の目安

(1) 民生家庭部門の削減目安

民生家庭部門では、2013年から2030年にかけて**▲98万t-CO₂**の削減が必要です。

(2) 各世帯の削減目安

民生家庭部門の2030年の削減目安（▲98万t-CO₂）は、電力の温室効果ガス排出係数など、国や企業の努力による削減量も含んだ数値となりますので、こうした社会要因を除いた場合では、全世帯合計で、2030年までに**概ね▲26万t-CO₂**の削減が必要となります。

これを世帯数で割り返すと、1世帯当たり**▲約330kg-CO₂**削減する必要があります。

各世帯で頑張る削減量の目安 …

▲約330kg-CO₂/世帯

2 各世帯でできる具体的な取組例

再エネ	・ 太陽光パネルの設置※1 ・ 再エネ100%電力への契約切り替え※1	… ▲772kg-CO ₂ … ▲772kg-CO ₂
省エネ 設備導入	・ 高効率な省エネ家電への切り替え※1 (例) LEDランプ、高効率冷蔵庫、省エネエアコン（五つ星）、高効率給湯器 家屋の断熱改修、オール電化など	… ▲90kg-CO ₂ （5%改善時） … ▲180kg-CO ₂ （10%改善時） … ▲360kg-CO ₂ （20%改善時）
省エネ 行動	・ 入浴は間隔をあけずに入る※2 ・ テレビを見ない時は消す（1時間減らす）※2 ・ パソコンを使わない時は電源を切る（1時間減らす）※2 ・ エアコンのフィルタをこまめに掃除※2 ・ 冷蔵庫の設定温度を「強」→「中」へ※2 ・ 暖房温度を21℃→20℃へ※2 ・ 冷房温度を27℃→28℃へ※2	… ▲86kg-CO ₂ … ▲8kg-CO ₂ … ▲15kg-CO ₂ （デスクトップ型） … ▲16kg-CO ₂ … ▲30kg-CO ₂ … ▲26kg-CO ₂ … ▲15kg-CO ₂
その他	・ エコドライブ（燃費が約14%改善。走行距離1,200km/月×1年）※3 ・ 公共交通機関利用で自家用車使用20%削減※1、4 ・ 電気自動車へ切り替え※1	… ▲252kg-CO ₂ （運輸部門CO ₂ ） … ▲63kg-CO ₂ （運輸部門CO ₂ ） … ▲441kg-CO ₂ （運輸部門CO ₂ ）



私はこれを取り組みます
・ 再エネ100%電力
計 **▲772kg-CO₂**削減



私はこれを取り組みます
・ 省エネ設備購入（電気・ガス代が
20%削減し▲180kg-CO₂）
・ 省エネ行動徹底（▲198kg-CO₂）
・ 公共交通機関利用（▲63kg-CO₂）
計 **▲439kg-CO₂**削減

まずは、できることから取組を進めていきましょう

出典：※1 川崎市試算、※2 経済産業省「省エネポータルサイト」、※3 九都県市あおぞらネットワークHP、
※4 国土交通省「輸送量当たりの二酸化炭素排出量（旅客）2019年度実績」



かわるん
生まれも育ちも川崎で、市民の皆様に、より3Rを身近に感じてもらうために活動する妖精です。

モリオン
森の神様に仕える森の妖精です。お仕事は、こっそりと魔法を使いながら、枯れた木を元気にしたり、木の生長を助けることです。

エコちゃんず
(ろじいちゃん、のみいちゃん)
頭の上に葉っぱの「ろじいちゃん」(エコロジー) 頭の上にお財布の「のみいちゃん」(エコノミー) 地球とお財布にやさしい「エコ暮らし」を目指して、日々活動しています。

川崎市地球温暖化対策推進実施計画

令和4年3月発行

発行 川崎市

編集 川崎市環境局

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

電話 044-200-2405

FAX 044-200-3921

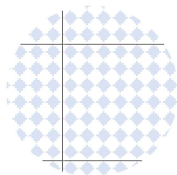




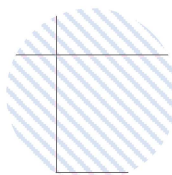
川崎市地球温暖化対策推進基本計画 PR版表紙



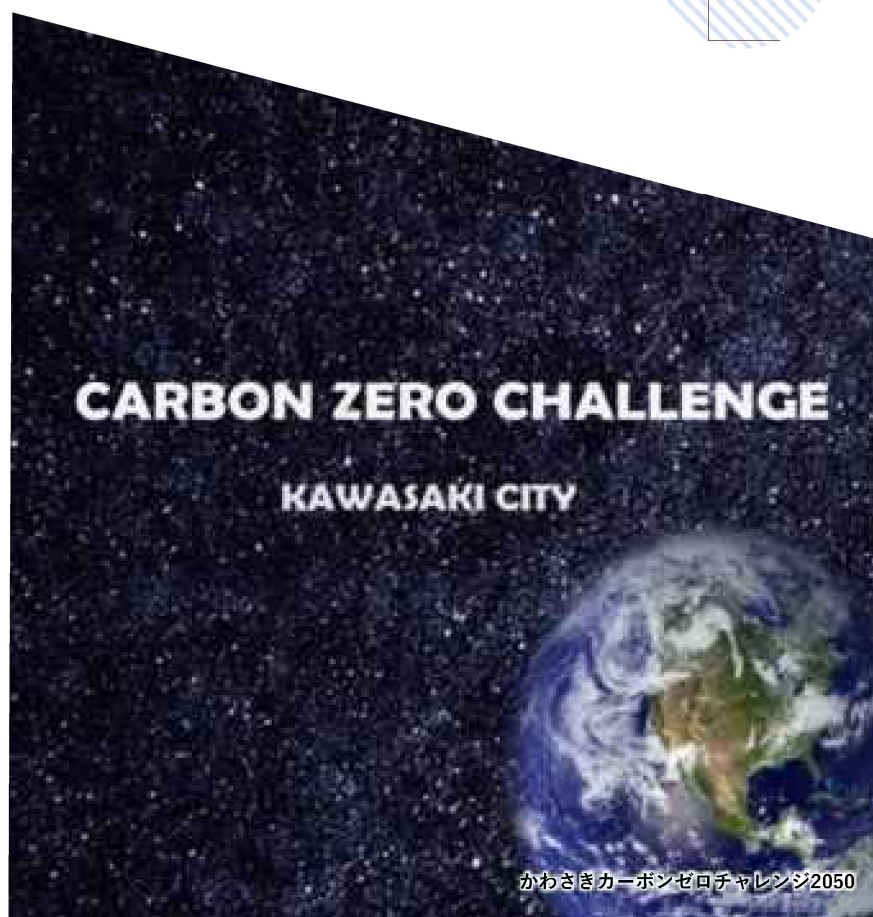
東扇島東公園から浮島を望む（川崎区）



川崎市は持続可能な開発目標(SDG)を推進しています。



生田緑地（多摩区）



かわさきカーボンゼロチャレンジ2050



夢見ヶ崎動物園